



2023年11月14日

各位

会社名 株式会社フリークアウト・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 Global CEO 本田 謙
(コード番号：6094 東証グロース)
問合せ先 取締役 C F O 永井 秀輔
(TEL. 03-6721-1740)

**特別損失の計上並びに
通期連結業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ**

当社は、2023年9月期の連結決算において、下記の通り特別損失の計上を行い、2022年12月27日に開示した2023年9月期の通期連結業績予想数値と実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上

当社の連結子会社の株式取得時に発生したのれん及び顧客関連資産について、当初策定の計画を下回っていることを勘案して、今後の事業計画を見直し、回収可能価額を慎重に検討した結果、減損損失として2,078百万円を計上いたしました。

2. 2023年9月期 通期連結業績予想数値と実績値との差異

(2022年10月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	EBITDA	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当 期純利益
前回発表予想(A)	百万円 35,000	百万円 1,600	百万円 —	百万円 3,000	百万円 8,000	円 銭 447.48
実績(B)	30,604	1,610	2,338	3,452	7,870	440.22
増減額(B-A)	△4,396	10	—	452	△130	△7.26
増減率(%)	△12.6	0.7	—	13.1	△1.6	△1.6
(参考)前期実績 (2022年9月期)	28,965	1,330	2,709	2,407	1,364	76.34

※経常利益は前期実績と比べて△371百万円、△13.7%

3. 差異の理由

売上高につきましては、売上計上を見込んでいた一部の有価証券の売却を特別利益計上とした影響や、米国の景気後退懸念により広告市場が縮小した影響等により、前回予想を下回ることとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、「1. 特別損失（減損損失）の計上」に記載の通り、特別損失を計上したことから予想値を下回る結果となりました。

以上